

図書館の窓から

浜田高校図書館
H30.1.31 発行
29-8号



年が明けて、早くも1ヵ月が経ちました。皆さんは新学期早々、課題テストに模試に中間考査に…と、すでにお正月のことなど遠い昔のように思えるかも知れませんね。今年度も残りわずかです。体調に気をつけて、悔いの残らない3学期にしましょう！

読書感想画コンクール 県審査結果発表！

本を読んだ感想を絵で表現する「読書感想画」のコンクールが行われ、県の審査結果が発表されました。

指定読書 最優秀賞 2-2 柳 美里さん「護り繋げる」

(読んだ本：『青い目の人形物語 2 希望の人形 日本編』シャーリー・パレントー/作)

自由読書 優秀賞 2-2 中前佑月さん「7.6」

(読んだ本：『君はレフティ』額賀滯/著)

自由読書 優良賞 2-1 櫛本望聖さん「人間の」

(読んだ本：『鬼談』京極夏彦/著)

皆さん、おめでとうございます！

この3名を含む読書感想画コンクールへの出品作品は、年度末に発行される「読書感想文・感想画集」に掲載されます。ぜひご覧ください。(絵を見た後は、どうぞ本も手にとってみてください…〇)

図書館日和



先日、『広辞苑』の第7版が出版されました。改訂はちょうど10年ぶりです。10年もたつと新しい言葉が生まれたり、既存の言葉がこれまでとは違った意味で使われるようになったりするのでね。第7版には新たに「スマホ」「ツイート」などの単語が掲載されたそうです。

前回の改訂の際は、新たに「イケメン」という単語が掲載されたことが話題になりました。と言っても、話題になったのは掲載そのものではなく、「イケ面」という表記について。「え、『イケメン』のメンって”men”じゃないの…？」と、当時の世間は少なからずざわついたものです。

掲載する言葉はこれですべてか。説明に誤りはないか。…などなど、辞書づくりの苦労については、三浦しをんさんの小説『舟を編む』に詳しく書かれています。興味のある人は読んでみてはいかがでしょうか。

ところで『広辞苑』と言えば、皆さんにもなじみのある有名な国語辞典だと思います。でも実はこの『広辞苑』、数ある国語辞典の中でもかなり異色の存在なのです。どちらかという『辞典』より『事典』に近い、などと言われることも。…えっ、『辞典』と『事典』が分からない？ そんな人は、国語辞典で調べてみましょう！

じてんのはなし。

新着図書案内

・数字は本の背ラベルにある分類番号です

・♪はリクエストされた本です

・☞は寄贈していただいた本です



【進路に関する本・時事用語集】

- 366『夢のお仕事さがし大図鑑 名作マンガで「すき!」を見つける 1~5』★マンガの主人公や登場人物を通して、ストーリーとともにその人物の職業を紹介。仕事内容と、どうしたらなれるかを解説。
- 333『国際協力キャリアガイド 2017-18』
- 369『精神保健福祉士の日』
- 814『<図解>まるわかり時事用語 2018→2019年版』

【知識・情報】

- 002『グラフをつくる前に読む本』松本健太郎/著
★データを伝えるために適したグラフの選び方を説明。「わかりにくいグラフはグラフじゃない!」というあおり文句が光る。
- 007『これからの世界をつくる仲間たちへ』落合陽一/著
★今後、ますますコンピュータが発達し、私たちが勉強した知識は役に立たず、仕事はなくなるかもしれない。そんな世界で、これからどうやって生きていく?
- 007『マンガでわかる人工知能』三宅陽一郎/監修
★人工知能(AI)の本質やキーワード、AIと生きるために必要な感覚をマンガで解説。

【島根に関する本】

- 092『郷土石見 105・106』石見郷土研究懇話会/編

【哲学】

- 100『10代からの哲学図鑑』マーカス・ウィークス/著
★何世紀にもわたって人類が築き上げてきた哲学の歴史を、豊富なビジュアルを交えてわかりやすく解説。
- 104『100の思考実験』ジュリアン・バジーニ/著
★身体と脳・生命倫理・言語・宗教・環境・格差…。あなたはどうか判断すべきか。哲学・倫理学の100の難問を収録。

【心理学】

- ☞141『地図をグルグル回しても全然わからない人の方向オンチ矯正読本』北村壮一郎/著
★方向オンチの人に向けて、道を歩くだけで誰でもできる、世界一カンタンな方向感覚の鍛え方を紹介する。

【生き方・考え方】

- 159『君たちはどう生きるか』吉野源三郎/著
- 159『漫画君たちはどう生きるか』羽賀翔一/漫画
★人間としてあるべき姿を求め続ける、コペル君と叔父さんとの対話。名著の新版&マンガ版。

【日本史】

- ☞210.2『タネをまく縄文人』小畑弘己/著
★土器の中に眠る考古資料「タネ」「ムシ」。それらが指し示す縄文時代の実像を明らかにし、縄文人の食生活を問いなおす。
- 210.3『平城京のごみ図鑑』奈良文化財研究所/監修
★大極殿周辺や西大寺食堂院跡、長屋王邸宅跡などより出土したごみから、奈良時代の暮らしに迫る。
- 210.4『天下統一とシルバールッシュ』本多博之/著
★石見銀山の開発を契機に、日本経済や東アジア貿易、国際関係は激変した。銀の支配と流通から、西国大名の貿易や織豊政権の物流などを描き出す。

【世界史】

- 227『14歳からのパレスチナ問題』奈良本英佑/著
- 227『ぼくの村は壁で囲まれた』高橋真樹/著
★アメリカがエルサレムをイスラエルの首都と認定したことで、再び注目を集めているパレスチナ問題。改めて知りたい人に。

【政治】

- 314『高校生のための選挙入門』斎藤一久/編著
★もうすぐ選挙権を得る(または得た)けれど、正直選挙のコトがよく分からない。そんな人は読んでみましょう。
- ☞314『ネコのマロン、参院選に立つ。』植松真人/著
★誰がやっても同じなら、ネコに一票をお願いします!ネコが主役の物語を通して、選挙や政治のしくみを楽しく紹介。
- ☞316『スノーデンが語る「共謀罪」後の日本』スノーデン/述
★元CIA職員が読み解く共謀罪の本質、米国の監視システムに組み込まれる日本社会の現実とは。

【法律】

- 323『高校生のための憲法入門』斎藤一久/編著
★現代における憲法学の到達点を、高校生にもわかりやすく説明する入門書。
- 326『Q&A 日本と世界の死刑問題』菊田幸一/著
★死刑廃止の世界的潮流の中で、日本の死刑制度はどうなっていくのか。死刑制度の基本的な知識と問題点を提示する。

【企業】

- 335『満鉄を知るための十二章』天野博之/著
★満鉄の事実や歴史のほか、これまで語られていない婦人社員・中国人社員・弘報などを取り上げ、知られざる実像に迫る。

【社会科学】

- 361『イラスト版子どものアサーション』園田雅代/ほか監修・編著
★アサーションとは、「自分も相手も不快にならない、爽やかな自己主張」のこと。人間関係に悩んだら手にとってみましょう。
- 369『「赤ちゃんポスト」は、それでも必要です。』田尻由貴子/著
★こうのとりのゆりかご(赤ちゃんポスト)開設から10年。その存在意義や新設の壁、さまざまな問題点などについて綴る。

気にはしていないよそんなこと。



巻ではネコ派が増えているらしいけど



【特別支援教育】

378『中学生・高校生 学習・行動が気になる生徒を支える』 酒井貴庸/編著
★発達障がいのある（可能性のある）思春期の子ども の課題と支援の方法などを解説。

【伝統・風習】

☿**383『歴メシ!』** 遠藤雅司/著
★オリエント&ヨーロッパ世界に存在した8つの時代の歴史料理40品のレシピと共に、当時の食文化などを解説。
☿**387『縁起物 福を招くかたち』**
★四季折々の行事に使われるものから、お守り、幸運を招く動植物まで、日本の縁起物を写真とともに紹介。

【数学】

410『ビジュアル高校数学大全』 涌井良幸/著
★数Ⅰから数Ⅲまで、高校数学全般を豊富な例題と図でわかりやすく解説。

【植物】

470『怖くて眠れなくなる植物学』 稲垣栄洋/著
★食虫植物ハエトリソウ、死骸の花ラフレシア、絞め殺し植物ガジュマル…。謎に満ちた植物の世界は「怖い」、そして「面白い」。

【動物】

480『せつない動物図鑑』 ブルック・パーカー/著
★トカゲは自分のしっぽを食べる、アリが寝るのは1日に16分間だけ…。動物たちの「せつない真実」をイラストとともに紹介。
489『人間をお休みしてヤギになってみた結果』 トーマス・トウエイツ/著
★研究のためにヤギになりきる。草から栄養をとる装置を開発し、脳の刺激実験を繰り返し…。そしてイグ・ノーベル賞受賞へ。
489『人を襲うクマ』 羽根田治/著
★決して他人事ではない、熊との（望まない）遭遇。最近増え続けるクマ襲撃事故を検証し、未然に防ぐ方策に迫る。

【医療】

490『臨終医のないしょ話』 志賀貢/著
★脳が完全に破壊されていたのに意識が戻ったり、死期が近づくと嫉妬妄想が強くなったり。看取り医師が体験した奇跡の数々。
493『注文をまちがえる料理店』 小国士朗/著
★2017年6月に2日間限定でオープンした「認知症を抱える人」が接客をするレストランで、本当にあった物語を紹介。

【建築】

☿**521『古建築を復元する』** 海野聡/著
★遺跡の復元建物の設計はどのように行われているのか。発掘遺構や遺物、現存する古代建築、絵画資料などを組み合わせて完成する復元の世界の魅力に迫る。

【手芸】

594『基本がいちばんよくわかる刺しゅうのれんしゅう帳』 寺西恵里子/著
★刺繍ってオシャレ。でも何だか難しそう。そんなあなたはこの1冊から。基礎から丁寧に説明されています。

【料理】

596『はじめてのお菓子教室』 荻田尚子/著
★流れがわかる連続プロセスとひと目でわかるポイント解説で、基本のお菓子を完全マスター。
☿**596『魔法のケーキ plus』** 荻田尚子/著
★『魔法のケーキ』（←浜高図書館にあります!）に掲載されたケーキは、焼くと3層に分かれました。本書に掲載されたケーキは、何と最大で5層に分かれます。

【単位】

609『はかりきれない世界の単位』 米澤敬/著
★日光のなかに浮遊する塵の数「トラサレーヌ」、猫がひと跳びする距離「カツェンシュプルング」…。(いつ使うんだろう)とつっこみたくなる、不思議な単位。

【スポーツ】

783.4『友情 平尾誠二と山中伸弥「最後の一年」』 平尾誠二と山中伸弥/著
★2016年に53歳でせくなつたラグビー選手・平尾誠二の「最後の1年間」を、闘病生活を支えた山中伸弥と平尾夫人が語る。

【言語】

802『なくなりそうな世界のことば』 吉岡乾/著

★世界の50の少数言語の中から、各言語の研究者たちが思い思いの視点で選んだ「そのことばらしい」単語を紹介。
813『角川新字源』
★こちらは何と23年ぶりに改訂された漢和辞典。
821『サイのものがたり』 白川静/著
★「サイ」という字を手がかりに、力強い文章と情感溢れる絵で、漢字に秘められた神と人との厳しく深い関わりを紡ぎ出す。
<サイ>

【日本の小説】

☿**913『放課後に死者は戻る』** 秋吉理香子/著
★ある夜、僕は崖から突き落とされた。目が覚めると、巻き添えになった美形の高校生の姿に変わっていた…。
913『ビンボーの女王』 尾崎将也/著
★ネットカフェ難民となった麻衣子が、立てこもり事件に巻き込まれた。全国中継で犯人が予想外の要求をしたことと、麻衣子がツイッターで状況をつぶやいたことから、「大炎上」が始まる。
913『たゆたえども沈まず』 原田マハ/著
★売れない画家のゴッホは、パリにいる画商の弟テオドルスの家に転がり込んでいた。そんな二人の前に、浮世絵を売りさばく日本人、林忠正が現れ…。
☿**913『もってけ屋敷と僕の読書日記』** 三川みり/著
★中2の有季は、本を終活整理する老人と出会う。本について熱弁する彼の言葉に、有季の人生が動きだし…。
913『この世の春 上・下』 宮部みゆき/著
★美貌の青年藩主・重興が、突然隠居を強いられるという変事のあった北見藩。重興の押し込められた座敷牢からは、夜な夜な奇怪な声が…。

【外国の文学】

930『シャーロック・ホームズ大図鑑』 デイヴィッド・スチュアート・デイヴィーズ/ほか著
★ホームズ物語の正典60編の内容を、結末やトリックも含めてすべて紹介。主要キャラクターの解説や、執筆時の社会背景、映像作品の歴史やファン活動など。
294『ライオンはとてつもなく不味い』 山形豪/著
★イギリス郊外の古い貴族屋敷に、両親と死別し身を寄せている兄妹。私はその家に家庭教師として雇われ、兄妹を悪の世界に引きずりこもうとする幽霊を目撃するが…。

※～ シリーズ最新刊入りました ～※

☿**913『響け!ユーフォニアム 北宇治高校吹奏楽部、波乱の第二楽章 後編』** 武田綾乃/著
☿**913『蛇王再臨(アルスラーン戦記)』** 田中芳樹/著
☿『異人館画廊 5』 谷瑞恵/著
♪**913『死亡フラグが立ちました! カレーde人類滅亡!?殺人事件』『死亡フラグが立つ前に』** 七尾与史/著
913『昔話法廷 Season2』
☿**913『なりたい(「しゃばけ」シリーズ)』** 畠中恵/著
☿**913『活版印刷三日月堂 3』** ほしおさなえ/著

🌀...新書🌀や🌀🌀や🌀🌀...🌀
以下は10月～12月に新しく入った新書です。興味のあるもの、進路に関係のありそうなものなどを選んで読んでみましょう。

【知識・情報・読書】

002『人生を豊かにする学び方』 汐見稔幸/著
007『データを紡いで社会につなぐ』 渡邊英徳/著
007『おそろしいビックデータ』 山本龍彦/著
007『現代暗号入門』 神永正博/著
007『人工知能と経済の未来』 井上智洋/著
007『<弱いロボット>の思考』 岡田美智男/著
019『教養は児童書で学べ』 出口治明/著

【心理学】

141『母ロス 悲しみからどう立ち直るか』 榎本博明/著

【歴史・地理】

210.3『「日本書紀」の呪縛』 吉田一彦/著
210.4『応仁の乱』 呉座勇一/著
221『海の向こうから見た倭国』 高田貫太/著
294『ライオンはとてつもなく不味い』 山形豪/著
【社会・政治・法律】
301『入門公共政策学』 秋吉貴雄/著
316『「イスラム国」はテロの元凶ではない』 川上泰徳/著

318『縮充する日本』 山崎亮/著
318『ふるさとを元気にする仕事』 山崎亮/著
319『グローバリズムその先の悲劇に備えよ』 中野剛志/ほか著
324『親権と子ども』 榊原富士子/ほか著

【経済】

331『マクロ経済学の核心』 飯田泰之/著
331『競争社会の歩き方』 大竹文雄/著
332『「お金」で読み解く世界史』 関眞興/著
334『限界国家』 毛受敏浩/著

【社会学】

361『「今、ここ」から考える社会学』 好井裕明/著
361『信じてはいけない』 平和博/著
361『社会の真実の見つけかた』 堤未果/著
361『アサーション入門』 平木典子/著
361『「やさしさ」過剰社会』 榎本博明/著

【家庭・児童・福祉】

367『「家事のしすぎ」が日本を滅ぼす』 佐光紀子/著
367『児童虐待から考える』 杉山春/著
367『感染症医が教える性の話』 岩田健太郎/著
369『つながりの作法』 綾屋紗月/ほか著

【教育】

370『新しい学力』 齋藤孝/著
371『わかったつもり』 西林克彦/著
373『教育費破産』 安田賢治/著
375『部活があぶない』 島沢優子/著

【風習】

383『イレズミと日本人』 山本芳美/著

【自然科学】

404『科学報道の真相』 瀬川至朗/著
451『人類と気候の10万年史』 中川毅/著

【動物】

483『ウニはすごいバツタもすごい』 本川達雄/著

【医学・健康】

491『ニオイの不思議』 赤壁善彦/著

491『においと味を可視化する』 都甲潔/ほか著
493『ワクチンは怖くない』 岩田健太郎/著
498『医療者が語る答えなき世界』 磯野真穂/著
498『医療危機 高齢社会とイノベーション』 真野俊樹/著
498.5『「リスク」の食べ方』 岩田健太郎/著
498.5『デジタル食品の恐怖』 高橋五郎/著
498.5『賞味期限のウソ』 井出留美/著

【工学】

537『エコカー技術の最前線』 高根英幸/著
548『AI ロボットに操られるな!』 大塚寛/著

【農業】

610『農業が世界を救う!』 生源寺真一/ほか編著
611『「地産地消」の生き方』 島崎治道/著
612『2025年日本の農業ビジネス』 21世紀政策研究所/編

【畜産・狩猟】

648『ミルクと日本人』 武田尚子/著
659『クマ問題を考える』 田口洋美/著

【商業】

673『「夜遊び」の経済学』 木曾崇/著
673『ショッピングモールから考える』 東浩紀/著
673『商店街はなぜ滅びるのか』 新雅史/著

【アニメ】

778『ジブリの仲間たち』 鈴木敏夫/著

【スポーツ】

782『駅伝日本一、世羅高校に学ぶ「脱管理」のチームづくり』 岩本真弥/著

【言語】

801『同時通訳はやめられない』 袖川裕美/著
820『漢文と東アジア』 金文京/著

【文学】

913.2『神話で読みとく古代日本』 松本直樹/著
914『死なないつもり』 横尾忠則/著